



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月13日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 良和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 秋山 仁 TEL 03-5770-9500
 管理統括本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績（平成25年7月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	35,328	△6.9	9,779	△37.9	9,674	△36.6	2,404	△73.5
25年6月期第1四半期	37,935	24.7	15,750	△5.4	15,250	△7.7	9,069	△4.0

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 1,907百万円 (△80.0%) 25年6月期第1四半期 9,548百万円 (6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	10.38	10.10
25年6月期第1四半期	38.81	37.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第1四半期	146,905	96,676	65.8
25年6月期	158,745	98,070	61.7

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 96,630百万円 25年6月期 97,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	14.00	14.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年6月期の配当金につきましては、現在未定です。開示が可能になった時点で、速やかにお知らせ致します。

3. 平成26年6月期の連結業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

平成26年6月期業績予想については、現時点で合理的な算定が困難であるため、未定とし記載しておりません。詳細は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年6月期1Q	235,840,000株	25年6月期	235,180,000株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	3,811,328株	25年6月期	3,811,328株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年6月期1Q	231,741,281株	25年6月期1Q	233,690,250株

（注）自己株式数については、株式付与E S O P信託口が所有する当社株式（26年6月期第1四半期：1,509,200株）を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関して

上記の予想は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績の予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付書類）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 配当予想金額に関して

平成26年6月期の配当金額は未定であります。決定次第速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

我が国のインターネット利用環境は、モバイル及びPC共に拡大を続けており、平成24年12月時点でインターネット利用者数は9,652万人に達しております（総務省平成24年「通信利用動向調査」）。また、モバイルインターネットについては、平成25年9月末時点で携帯電話契約数は1億3,488万件に達し、そのうち全ての携帯端末は高速データ通信が可能な状況と言われております（電気通信事業者協会発表）。中でも、スマートフォンが急速に普及しており、平成25年度のスマートフォン出荷台数は前年比9%増となる3,240万台に達し、モバイル端末総出荷台数の76.8%を占めると予測されております（株式会社MM総研予測）。

このような事業環境の下、当社グループは、主力のインターネットメディア事業の拡大に向け、その中核を成すソーシャル・ネットワークキング・サービス（SNS）「GREE」におけるサービス及びソーシャルゲームの拡充を行うと共に、国内外のユーザーの利用拡大に取り組んで参りました。

日本市場においては、スマートフォンの急速な普及を背景に、自社及びデベロッパー提供のスマートフォン向けソーシャルゲーム数の拡充に努めて参りました。平成25年7月には、ヤフー株式会社との共同出資によるスマートフォン向けゲーム開発会社、ジクシーズ株式会社（本社：東京都渋谷区）がソーシャルゲーム「ドリランド 魔王軍vs勇者！」の配信を開始するなど、有力パートナーとの連携強化により複数のスマートフォン向け新規タイトルを投入しております。また、TV-CM放送やスマートフォン向け広告等によるプロモーションに加えて、パートナーのメディア基盤の活用によるスマートフォンユーザーの利用拡大を推進して参りました。

平成25年9月には、成長著しいスマートフォン広告市場において、販売機能及び開発体制の効率化を図ると共に意思決定の迅速化を図り、広告市場におけるシェア拡大を目指すことを目的とし、当社グループの広告事業を連結子会社アトランティス（現 Glossom株式会社）が営むアドネットワーク事業と統合する組織再編を決議致しました。

海外市場においては、平成25年9月現在、海外開発拠点をアメリカ、カナダ、韓国に集約し、それぞれが各エリアの市場に向けたソーシャルゲームの開発及び運営を推進しております。英語圏市場においては、既存及び新規タイトルがGoogle PlayやApp Storeの売上ランキングにおいて上位にランクインするなど、ユーザーの利用拡大及び収益基盤の確立が着実に実現しております。

これらに加えて、引き続き事業の選択と集中を推進し、開発体制の効率化やタイトルの絞り込みなどを実施することで収益性の改善を図るほか、取締役の増員や組織整備により経営体制の強化を図って参ります。

以上の取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高35,328百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益9,779百万円（同37.9%減）、経常利益9,674百万円（同36.6%減）、四半期純利益2,404百万円（同73.5%減）となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は146,905百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,840百万円減少致しました。流動資産は85,187百万円（前連結会計年度末比7,816百万円減）となりました。主な減少要因は「売掛金」及び「未収入金」がそれぞれ2,910百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は61,718百万円（前連結会計年度末比4,023百万円減）となりました。主な減少要因は無形固定資産が3,379百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては50,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,446百万円減少致しました。流動負債は39,764百万円（前連結会計年度末比8,555百万円減）となりました。主な減少要因は「未払法人税等」が6,879百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は10,464百万円（前連結会計年度末比1,891百万円減）となりました。主な減少要因は「長期借入金」が2,352百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、96,676百万円（前連結会計年度末比1,393百万円減）となりました。主な減少要因は利益剰余金が834百万円減少したことなどによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は前連結会計年度末61.7%に対し、当第1四半期連結会計期間末は65.8%と4.1ポイント増加しております。また、支払い能力を示す流動比率は、前連結会計年度末192.5%に対し、当第1四半期連結会計期間末は214.2%と21.7ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく事業環境については、世界中でモバイルとPCにおける安価で快適なインターネット利用環境の整備が見込まれることなどを背景に、SNS利用者の裾野がますます拡大すると共に、スマートフォンの世界的な普及に伴いソーシャルゲーム市場が更なる成長期を迎えると考えております。

当社グループは、引き続きインターネットメディア事業に経営資源を重点的に配分し、当該事業の中核を成す「GREE」のメディア価値の最大化を目指し、国内外のユーザーの利用拡大及び収益基盤の確立・強化に取り組んで参ります。また、生産性及び効率性を重視した経営基盤の再構築及び強化にも取り組んでいく計画であります。

国内外のユーザーの利用拡大に向けては、メディア基盤を有したパートナーとの連携や多様なプロモーション手法を用いた広告宣伝活動の展開を積極的に推進して参ります。収益基盤の確立・強化に向けては、スマートフォン向けソーシャルゲームの新規投入やコンテンツの利用拡大に向けた施策を推進することで、有料課金収入の拡大及び安定化を図って参ります。今後もユーザーの利用動向を注視しながら、アクティビティ向上に資する各種コンテンツの提供及び機能の拡充を図って参ります。

広告メディア収入については、今後の拡大が見込まれるスマートフォン向け広告に関して、新たな広告商品の開発などによって広告メディア収入の拡大を図って参ります。

なお、推進しております事業の選択と集中の進捗等により業績が変動する可能性があることから、現時点で合理的な業績予想の算定が出来ないため業績予想の開示を見合わせております。今後の進捗等を踏まえ、算定が可能になり次第速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,226	45,589
売掛金	21,595	18,684
有価証券	2,288	1,726
未収入金	13,376	10,466
その他	10,146	9,067
貸倒引当金	△630	△348
流動資産合計	93,004	85,187
固定資産		
有形固定資産	3,527	3,354
無形固定資産		
のれん	30,669	30,287
その他	12,693	9,696
無形固定資産合計	43,363	39,983
投資その他の資産		
その他	19,505	18,840
貸倒引当金	△653	△460
投資その他の資産	18,851	18,380
固定資産合計	65,741	61,718
資産合計	158,745	146,905
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	9,408	9,408
未払法人税等	8,577	1,697
賞与引当金	33	1,471
未払金	24,556	21,238
その他	4,743	4,948
流動負債合計	48,319	39,764
固定負債		
長期借入金	10,324	7,972
その他	2,031	2,492
固定負債合計	12,355	10,464
負債合計	60,675	50,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,198	2,213
資本剰余金	2,196	2,210
利益剰余金	94,838	94,003
自己株式	△4,652	△4,652
株主資本合計	94,579	93,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,327	1,144
繰延ヘッジ損益	△242	△223
為替換算調整勘定	2,274	1,935
その他の包括利益累計額合計	3,358	2,855
新株予約権	34	45
少数株主持分	97	—
純資産合計	98,070	96,676
負債純資産合計	158,745	146,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	37,935	35,328
売上原価	4,690	7,861
売上総利益	33,244	27,466
販売費及び一般管理費	17,494	17,686
営業利益	15,750	9,779
営業外収益		
受取利息	8	7
その他	8	16
営業外収益合計	17	24
営業外費用		
支払利息	33	35
為替差損	402	67
投資事業組合運用損	47	24
その他	33	0
営業外費用合計	516	129
経常利益	15,250	9,674
特別利益		
固定資産売却益	—	39
投資有価証券売却益	—	117
特別利益合計	—	156
特別損失		
減損損失	—	4,336
その他	—	823
特別損失合計	—	5,159
税金等調整前四半期純利益	15,250	4,671
法人税、住民税及び事業税	7,282	2,568
法人税等調整額	△1,115	△308
法人税等合計	6,166	2,260
少数株主損益調整前四半期純利益	9,083	2,411
少数株主利益	14	6
四半期純利益	9,069	2,404

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,083	2,411
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	603	△182
繰延ヘッジ損益	—	18
為替換算調整勘定	△138	△338
その他の包括利益合計	464	△503
四半期包括利益	9,548	1,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,533	1,901
少数株主に係る四半期包括利益	14	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。